

評価対象年度	令和4年度
--------	-------

# 施策評価シート

政策	社会を生き、未来を切りひらく力をはぐくむ教育環境をつくる
----	------------------------------

施策番号	8	施策名	多様で変化する社会に適応し、活躍できる力の育成
------	---	-----	-------------------------

施策担当 課室	義務教育課
------------	-------

目指す 宮城の姿 (施策目標)	<p>①子どもたちが、多様で変化する社会の中でたくましく生き抜く力とより良い未来を創造する高い志を持ち、心身ともに健やかに育っています。</p> <p>②グローバルな視点や地域の発展に貢献する考えを持ちながら、全ての子どもたちが自分らしく活躍するために必要な、資質・能力の育成に向けた学校教育が展開されています。</p>
実現に向けた 方向性	<p>◇幼児教育と小学校教育の円滑な接続など、幼児教育の質の向上のための取組を進めるとともに、各教育段階に応じた体系的なキャリア教育に取り組み、子どもたちが人や社会と関わる中で将来の社会人としてのより良い生き方を求め、自己の役割を考える力や豊かな心をはぐくむための取組を推進します。</p> <p>◇基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着と思考力・判断力・表現力等の育成を図るとともに、子どもたちが互いの価値観の違いなど社会の多様性を受け入れ、身近な地域から世界まで幅広い視野を持ち、課題解決に向けて主体的に考え、他者と協働しながら新しい価値を創造する力をはぐくむための取組を推進します。</p> <p>◇地域への誇りや愛着と社会貢献の意識を持ち、グローバルに活躍する人材の育成を図るとともに、情報活用能力の育成など、ICTを積極的に活用した教育活動を展開します。</p> <p>◇健康な身体づくりや体力・運動能力の向上に向けて、基本的な生活習慣や運動習慣の定着促進、食育の推進などに取り組みます。</p>

決算（見込）額 （千円）	年度	令和3年度 （決算額）	令和4年度 （決算（見込）額）	令和5年度 （決算（見込）額）	令和6年度 （決算（見込）額）
	県事業費	643,212千円	300,675千円	-	-

目標指標		達成状況 (達成率は初期値から目標値までの進捗割合を示したもの)				
		初期値 (設定年度)	実績値 (測定年度)	目標値 (令和6年度)	達成率 目標指標の種類	達成度
49	保幼小接続のための「スタートカリキュラム」を作成している市町村立小学校の割合(仙台市を除く)(%)	17.6% (令和2年度)	21.0% (令和4年度)	50.0%	10.5% 進捗割合I	D
50	「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合(小学5年生)(%)	90.6% (令和元年度)	87.7% (令和4年度)	92.0%	-207.1% 進捗割合I	D
51	「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合(中学1年生)(%)	81.3% (令和元年度)	78.3% (令和4年度)	83.0%	-176.5% 進捗割合I	D
52	「人の役に立つ人間になりたいと思う」と答えた児童生徒の割合(小学6年生)(%)	95.3% (令和元年度)	94.4% (令和4年度)	95.0%	99.4% 現状維持型I	B
53	「人の役に立つ人間になりたいと思う」と答えた児童生徒の割合(中学3年生)(%)	93.8% (令和元年度)	95.2% (令和4年度)	94.0%	700.0% 進捗割合I	A
54	インターンシップやアカデミックインターンシップ等に取り組んでいる県立高等学校の割合(%)	72.7% (令和元年度)	39.0% (令和3年度)	80.0%	-461.6% 進捗割合I	D
55	新規高卒者の就職決定率の全国平均値とのかい離(ポイント)	1.1ポイント (令和元年度)	1.3ポイント (令和3年度)	1.0ポイント	130.0% 現状維持型I	A
56	児童生徒の家庭等での学習時間(小学6年生:30分以上の児童の割合)(%)	94.0% (令和元年度)	88.0% (令和4年度)	94.8%	-750.0% 進捗割合I	D
57	児童生徒の家庭等での学習時間(中学3年生:1時間以上の生徒の割合)(%)	64.2% (令和元年度)	66.2% (令和4年度)	70.0%	34.5% 進捗割合I	C
58	児童生徒の家庭等での学習時間(高校2年生:2時間以上の生徒の割合)(%)	19.2% (令和2年度)	14.3% (令和4年度)	20.0%	-612.5% 進捗割合I	D
59	「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」と答えた児童生徒の割合(小学6年生)(%)	73.2% (令和元年度)	78.0% (令和4年度)	77.0%	126.3% 進捗割合I	A
60	「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」と答えた児童生徒の割合(中学3年生)(%)	73.2% (令和元年度)	79.8% (令和4年度)	77.0%	173.7% 進捗割合I	A
61	全国平均正答率とのかい離(小学6年生)(ポイント)	-3.0ポイント (令和元年度)	-4.5ポイント (令和4年度)	0ポイント	-50.0% 進捗割合I	D
62	全国平均正答率とのかい離(中学3年生)(ポイント)	-3.5ポイント (令和元年度)	-3.5ポイント (令和4年度)	0ポイント	0.0% 進捗割合I	D
63	大学等への現役進学達成率の全国平均値とのかい離(ポイント)	0.2ポイント (令和元年度)	1.1ポイント (令和3年度)	1.5ポイント	69.2% 進捗割合I	A
64	児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離(小学5年生)(男)(ポイント)	-0.36ポイント (令和元年度)	-0.84ポイント (令和4年度)	0.1ポイント	-104.3% 進捗割合I	D

65 ②	児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離(小学5年生)(女)(ポイント)	-0.33ポ <sup>o</sup> イト (令和元年度)	-0.49ポ <sup>o</sup> イト (令和4年度)	0.1ポ <sup>o</sup> イト	-37.2% 進捗割合I	D
66 ②	児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離(中学2年生)(男)(ポイント)	0.08ポ <sup>o</sup> イト (令和元年度)	0.09ポ <sup>o</sup> イト (令和4年度)	0.1ポ <sup>o</sup> イト	50.0% 進捗割合I	A
67 ②	児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離(中学2年生)(女)(ポイント)	-1.01ポ <sup>o</sup> イト (令和元年度)	-1.21ポ <sup>o</sup> イト (令和4年度)	0.1ポ <sup>o</sup> イト	-18.0% 進捗割合I	D

■達成度【進捗割合型】 A:達成率50%以上 B:達成率40%以上~50%未満 C:達成率30%以上~40%未満 D:達成率30%未満  
【現状維持型】 A:達成率100%以上 B:達成率80%以上~100%未満 C:達成率60%以上~80%未満 D:達成率60%未満

施策の成果の検証				
県民意識	本政策において優先すべきと思うテーマ	①豊かな人間性や社会性の育成	56.0%	1位
		②自己実現のための確かな学力の育成	30.2%	6位
		③新たな時代に必要な資質・能力の育成	47.7%	2位
		④健康な身体づくりや体力・運動能力の向上	43.4%	4位
施策の成果	①関連	<p>◇幼児教育の質の向上に向け、保幼小合同研修会を2回実施し80人が参加した。また、アドバイザーを16か所に延べ34回派遣し、幼児教育施設や市町村教育委員会等において充実した幼児教育が行われるよう支援した。</p> <p>◇志教育推進地区(塩竈地区)を指定し、小・中・高等学校や地域との連携等を通して、志教育の推進・普及を図るとともに、「実践事例集」を作成・配布し、成果を広く発信した。</p> <p>◇豊かな心を育む研究指定校(東松島市立大塩小)を指定し、公開研究会を実施することで、道徳教育の推進を図った。</p>		
	②関連	<p>◇学力向上指導員による小中学校での研修会を延べ1,171人が受講し、学力向上につながった。</p> <p>◇算数の力を高めるため、県内小学生を対象に「算数チャレンジ大会2022」を開催し、1,707人が参加した。</p> <p>◇県内の全公立中学校(仙台市を除く)2年生9,167人を対象に英語能力測定テストを実施し、結果を各市町村教育委員会、各学校、生徒自身にフィードバックするとともに調査結果の有効な活用促進を図った。</p> <p>◇WEB短なわ跳び大会に24校1,096人、WEB長なわ跳び大会に100校532チーム、WEBマラソン大会に32校194チームの児童が取り組んだ。</p>		

施策を推進する上での課題と対応方針	
施策の課題	課題解決に向けた対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保幼小接続に関する研修会や情報交換会の開催を引き続き推進するとともに、地域の幼児教育の質を高める必要がある。</li> <li>・宮城の復興を担う人材を育成するために、将来の社会人としてのよりよい生き方を主体的に探究するように促す「志教育」の一層の推進が必要である。</li> <li>・学力調査の結果において、全国平均正答率との乖離が大きい。</li> <li>・中学2年生男子を除き、依然として体力・運動能力調査における体力合計点が全国平均値を下回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育の質の向上と保幼小の円滑な接続に向け、幼児教育センターを拠点として市町村担当部局等との連携を強化する。また、地域で相談できる指導助言者を育成するために、幼児教育アドバイザー養成講習を行う。</li> <li>・推進地区の担当者、当該教育事務所の指導主事等で構成する志教育支援事業推進会議を開催するとともに、産業界との連携・協働を進めることで、志教育の一層の推進を図り、地域を支える人材の育成・確保を目指す。また、道徳教育指導者研修会を実施し、道徳の授業改善を通して児童生徒の豊かな心の育成を図る。</li> <li>・「学力向上マネジメント事業」の成果を広く発信するとともに、リーフレットを作成し県内市町村に水平展開を図る。また、各学校を会場とした「算数チャレンジ大会」の予選を継続実施することで、多くの児童の参加を促し、取組を通して算数の楽しさや有用感を実感させる。</li> <li>・体力運動能力向上センターによる講習会やWEBスポーツ大会を実施し、学校全体として子どもの運動への意識を高める働き掛けを行うことで、体力・運動能力の向上を図る。</li> </ul>

目指す宮城の姿の項目ごとに対する評価		
施策目標に対する成果の検証	<p>①自らの将来に向けての前向きな思いを、将来の夢や目標に具体的にたどり着いていくことができる取組を一層推進していく必要はあるものの、志教育の意義等は県内に広く浸透しており、人の役に立ちたいと考える児童生徒の割合は高い割合で推移していることから、総合的に「概ね順調」と評価した。</p> <p>②授業中の話し合いを通して自分の考えを深めてはいる一方で、小学校や高等学校での家庭学習時間は減少傾向にあることや、学力調査における小学校の全国平均正答率とのかい離幅増加など、学力に関する成果は十分とは言えない。また、体力合計点の低下も継続的な課題であることから、総合的に「やや遅れている」と評価した。</p>	概ね順調
	【評価のまとめ】	やや遅れている
	志教育の実践や進学率、就職率の向上については概ね順調に進められた。しかし、県全体の学力の底上げ、体力・運動能力の向上等に課題があり、県民が重視する新たな時代に必要な資質・能力の育成に遅れが見られることから、総合的に本施策を「やや遅れている」と評価した。	
成果の検証を踏まえた評価原案		やや遅れている

多様で変化する社会に適応し、活躍できる力の育成

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
1	学力向上推進事業	教育庁	教職員課・義務教育課・高校教育課	29,998	事業概要 学力向上の推進 事業実績 小中学校の学力向上指導員による研修会等を延べ1,171人が受講した。また、小学生対象の「算数チャレンジ大会2022」に1,707人が参加した。高校では理系人材等の育成を目的とし生徒1,079人を対象に各種事業を実施した。
2	学力向上マネジメント支援事業	教育庁	義務教育課	39,490	事業概要 児童生徒の学力向上や学習支援 事業実績 委託した6つの市町において、市町全体で学力向上に取り組み、年2回の学力調査を軸としたPDCAサイクルに基づく授業改善の実践をとおして、児童生徒一人ひとりに学習内容を定着させた。
3	「地学地就」産業人材育成事業	教育庁	高校教育課	34,212	事業概要 ものづくり人材の育成、県内企業への就職支援等 事業実績 地域産業界と高校との連絡調整を行い、卒業生の就職先を定期訪問し職場定着を図るとともに、企業訪問で得た情報を生徒・保護者に還元し、就職先の理解促進・認知度向上につながっている。
4	「学ぶ土台づくり」普及啓発事業	教育庁	義務教育課	1,119	事業概要 幼児期の学びの充実に向けた環境整備等 事業実績 幼児教育の質の向上に向け、保幼小合同研修会を2回実施し80人が参加した。また、アドバイザーを16か所に延べ34回派遣し、幼児教育施設や市町村教育委員会等において充実した幼児教育が行われるよう支援した。
5	生徒の英語力向上事業	教育庁	義務教育課	4,842	事業概要 英語能力判定テスト活用等による英語力向上 事業実績 県内の全公立中学校(仙台市を除く)2年生9,167人を対象に英語能力測定テストを実施し、結果を各市町村教育委員会、各学校、生徒自身にフィードバックするとともに調査結果の有効な活用促進を図った。
6	志教育支援事業	教育庁	義務教育課	825	事業概要 児童生徒の発達段階に応じた社会性・勤労観育成 事業実績 推進地区(塩竈地区)を指定し、小・中・高や地域との連携等を通して、志教育の推進と普及を図り、実践事例集を作成・配布した。また、道徳教育の推進を図るため、研究指定校(東松島市立大塩小)を指定し、公開研究会を実施した。
7	個別最適な学びに関するモデル事業	教育庁	義務教育課	3,142	事業概要 個別最適な学びの推進 事業実績 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、県内小中学校2校をモデル校に指定し、大学との連携を図りながら実践研究に取り組んだ。中間公開研究会に小中学校教員506人が参加した。
8	高等学校「志教育」推進事業	教育庁	高校教育課	1,569	事業概要 高等学校における志教育の推進 事業実績 延べ2箇月に及ぶマナーアップキャンペーンの実施(4月、10月)やマナーアップ推進校の指定(県内全高校)による関連事業の展開により、自らが社会で果たすべき役割を考える機会を創出し志教育の推進が図られた。
9	進路達成支援事業	教育庁	高校教育課	2,879	事業概要 県内高校における就職支援、職場定着の取組強化等 事業実績 就職希望の生徒に対し試験前から内定、入社までの準備を支援し、保護者へは高校生の就職環境を理解させ定着率向上を図ることができた。※就職内定率 97.5%(R5.2末)(昨年度 97.3%(同時期))
10	みやぎグローバル人材育成事業	教育庁	教職員課・高校教育課	168,186	事業概要 県立学校における国際バカロレアの実践 事業実績 仙台二華高に国際バカロレア機構が提供する教育プログラムを導入し、2年生6名、3年生7名受講。高度な学習内容に加え、一部科目で授業を英語で行うなど、国際社会での活躍を目指す志を持つ生徒を育成できた。

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
11	みやぎクラフトマン 21事業	教育庁	高校教育課	4,668	<p>事業概要 ものづくり人材の育成、地元企業の人材確保等</p> <p>事業実績 県内多数の企業の協力や、企業OB等の熟練技能者による実践的な指導により、多くの生徒が技能検定試験に合格しており、意欲的にものづくり技能の向上、即戦力となる人材の育成に取り組んだ。</p>
12	世界に発信する高 校生育成事業	教育庁	高校教育課	4,081	<p>事業概要 県立学校における英語力エンパワーメントプログラムの実施</p> <p>事業実績 指定校4校約500人の生徒にオンライン英会話を年間一人当たり約9回実施することで、英語学習への意欲、話す力を向上させた。特に気仙沼高3年のCEFR A2レベル以上の割合は、全国平均を大きく上回った。</p>
13	体力・地域スポー ツカ向上推進事業	教育庁	保健体育安 全課	4,356	<p>事業概要 児童生徒の体力・運動能力の向上</p> <p>事業実績 3市町でモデル事業を実施し、アンケート調査で大河原町は前年度比+0.8%の92.3%、利府町は9割の児童が運動が「好き」と回答。気仙沼市はICTを活用し専門家の助言に意欲的に取り組む生徒が多く見られた。</p>
14	子どもの体力運動 能力充実事業	教育庁	保健体育安 全課	1,308	<p>事業概要 児童生徒の体力・運動能力の向上</p> <p>事業実績 WEB短なわ跳び大会に24校1,096人、WEB長なわ跳び大会に100校532チーム、WEBマラソン大会に32校194チームが取り組み、運動機会の創出及び児童の体力向上につながった。</p>
推進事業決算(見込)額合計				300,675	